

女性防災コミュニティ講座

自治体情報 **神奈川県平塚市**

人口 / 256,688人 標準財政規模 / 47,405百万円

担当課 防災危機管理部 防災危機管理課

電話番号 直通 0463-21-9734

実施主体 平塚市

関連ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/bousai/bousaileader.htm#josei>

事業期間 平成7年度から

関係施策分類

予算関連データ

総事業費：-

名称	所管	金額(千円)

施策のポイント

・女性だけで構成される、防災ボランティア「女性防災クラブ平塚パワーズ」が結成される契機となった施策。当該ボランティアはロープ結索・三角巾の自主防災組織等への指導や、紙芝居などの幼児防災教育の講師として地域活性に寄与。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

普段地域の状況や実情に詳しい家庭にいる女性を対象に、地震に対する知識と技術を習得していただき、いざというときに実践できる防災のリーダー的存在を育成しようと平成7年度から「女性防災リーダー育成講座」を始めた。(17年度より「女性防災コミュニティ講座」)

この研修の修了者が、さらに技術を磨き率先して防災活動ができるよう結成されたのが、女性防災クラブ「平塚パワーズ」。

2. 取組の具体的内容

防災講話(◎地震災害等、◎風水害、◎被災地活動報告、◎要援護者対策、◎家具の転倒防止)、ビデオ研修、◎防災倉庫見学、◎簡易トイレ組立て、資機材取扱、◎消火訓練(消火器、天ぷら鍋)、◎応急手当、◎応急担架、◎搬送法、◎ロープの結び方、◎普通救命講習受講(AED含む)、◎県防災センター見学、机上訓練(DIG、◎クロスロード、防災マップ作成)等の研修

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

地域における女性防災リーダーの誕生と地域防災訓練の活性化。

4. 現在までの実績・成果

318名が受講修了

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

【苦労した点】

受講者自身が「女性に何が出来る」、「女性が防災研修を受講するなど、ただのパフォーマンス」という声を気にしており、気力を持続させることが課題。

【対処法】

達成感・成果を受講者自身が感じるよう、講座を工夫し向上心を高く持続させた。

6. 今後の課題と展開

東日本大震災から1年半、日々薄らぐ防災意識を高く持続していただけるよう研修内容への工夫や達成感を感じられる講座づくりが必要と考える。